

学習内容報告書 フォーマット

学校名	高鍋西小学校
授業者	花野真弓・江口姫歌

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

大すき高鍋の自然

1-2. 学年

3年生

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

高鍋の自然について話し合い。高鍋町のよさを再確認していく。
蚊口の浜のアカウミガメや高鍋湿原について調べたり、実際に見学をしたりする活動を行っていく。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

- 高鍋の自然について調べる活動や体験活動を通して、高鍋町のよさを感じることができる。
- 課題をもとに調べたことをまとめて発表することができる。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

課題設定能力
資料活用能力
表現力

1-7. 単元の展開（全 23時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	1 学習の進め方について話し合う。 ・学習計画を立てる。	○ 課題設定をさせ（アカウミガメや高鍋湿原）問題解決の見通しを持たせる／課題設定能力
10	2 調べ学習をする。 ・アカウミガメについての講話を聴く。 ・高鍋湿原の見学をする。 ・インターネットを活用する。 ・副読本を活用する。 ・町の広報誌等を活用する	○ 見学をするときや話を聞くときの視点を与え、自分の課題を意識しながら活動させる。 外部講師：アカウミガメ保存会 外部講師：高鍋湿原を守る会 ○ 情報収集の仕方や情報モラルなどの指導をし、適切な情報活用能力を養う／情報活用能力
9	3 調べたことをまとめる。 ・まとめ方を知る。 ・資料の整理をする。 ・新聞を作る。 ・発表原稿を作る。 ・練習をする。	○ 新聞の書き方を指導し、発表に向けての見通しをもたせる。／情報活用能力 ○ 発表内容が自分の課題に迫っているか意識しながら作業を進められるように指導する。／表現力 ○ 聞く人を意識した発表ができるように練習させる。
3	4 発表をする。 ・発表をする。 ・意見交換をする。	○ 意見交換会を行い、自分の考えやふるさとに対する愛情を深められるようにする。／表現力

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ




単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

アカウミガメの話聞いて、高鍋の自然について課題をもつことができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 アカウミガメ保存会の方の紹介 2 アカウミガメについての講話を聞く。</p>  <p>保存会の方の話を良く聞いていた。</p>  <p>アカウミガメの模型を見る</p>	<p>○ アカウミガメ保存会の方に自己紹介をしてもらう。</p> <p>○ アカウミガメの話聞く。 アカウミガメの大きさ アカウミガメの移動範囲 アカウミガメ保存会の活動内容 アカウミガメの卵について</p> <p>○ 世界地図をもとにした説明を聞く。 世界地図の説明は、3年生の児童には少し難しい様子だった。</p>  <p>アカウミガメの卵の模型を見る。</p> <p>○ 話を聞いたことをまとめる。 自分のメモ用紙に話を聞いたことをまとめさせていく。</p>

単元における位置づけ


単元 23 時間中の 20 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-4. 本時の目標

アカウミガメの発表をする。

2-5. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点 (方法)
<p>1 アカウミガメの発表の準備をする。</p> <p>2 アカウミガメの発表をする。</p> 	<p>○ アカウミガメの発表の準備をする</p> <p>○ アカウミガメについて調べたことをグループで発表する。 表現力</p> <p>○ アカウミガメの様子や保護についての意見をもたせるようにし、4年生の活動につなげるようにする。</p>

今回の活動の自己評価

講話

- アカウミガメの講話を聞くことは、児童にとって初めての経験であり、集中して聞くことができた。
- 保存会の方が、アカウミガメの模型やタマゴの模型を使って説明をしたのでとても分かりやすかった。
- アカウミガメの生息について、世界地図をもとに説明を受けたが、児童には難しい様子であった。
- 話を聞いて課題を持つことができた。

発表

- 発表する準備から自分たちで行い、楽しく発表ができるようにしていた。
- 頭にアカウミガメの帽子をかぶり、児童の意欲が高まっていた。
- 発表する内容が、1学期に聞いた内容があり、講話の成果が出ていた。しかし、課題解決力については、もう少しであった。課題が大きくなりすぎていたので、今後、視点を与える必要がある。

3. 今後の課題

- 課題設定についての視点を与える。
- 発表までの道筋を示し、3年生でも発表ができるように準備をする。

4. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- なし

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。